

大阪工業大学とフォーカスシステムズ、 効率的な AI 教師データ作成の開発に着手

～教師データ作成の自動化を目指す～

株式会社フォーカスシステムズ（東京都品川区、代表取締役社長：森啓一）は、2019年10月より、大阪工業大学（大阪府大阪市旭区、学長：西村泰志）情報メディア学科平博順准教授と、自然言語処理における AI（人工知能）教師データ（*1）自動生成システムの開発に着手しました。AI 技術に期待を寄せているにも関わらず、教師データの作成にかかる作業負担が AI システムのスピーディな導入を阻んでいる顧客の課題解決に取組み、AI 事業の拡大につなげてまいります。

（*1）AI に学習させるための例題と答えのデータ

【開発に着手した背景】

人手による AI 教師データの作成には、以下の課題が付きまといます。

（1）システム導入前にデータ作成のための時間と費用がかかる。

- ①大量の学習データが必要になる。
- ②保持しているデータが AI 教師データに適したデータ形式になっていない。



（2）作成データの品質にばらつきが発生する。

- ①複数人による作業のため、個人差がでる。
- ②人手による作業のため、ムラや誤りが生じる。



上記の課題を解決するため、当社は、自然言語処理に精通している、大阪工業大学 情報科学部 情報メディア学科 平准教授からの学術指導を受け、AI 教師データの作成を自動化できるシステムの開発に取り組めます。

問い合わせ業務の教師データ作成を検討しており、新たなソリューション創出の一環として、2020 年中の製品化を目指します。

株式会社フォーカスシステムズ

2019年10月29日

【大阪工業大学について】

大阪工業大学は、「現場で活躍できる専門職業人の育成」という建学の精神のもと、時代の要請に合わせた教育・研究に邁進しています。工学部、ロボティクス&デザイン工学部、知的財産学部に加え、2021年4月枚方キャンパスの情報科学部にデータサイエンス学科の設置を構想中。さまざまなデータから新たな価値を創造できるデータサイエンティストを育成します。

HP : <https://www.oit.ac.jp/>

【フォーカスシステムズについて】

株式会社フォーカスシステムズは、1977年に設立され、公共・通信・情報セキュリティ等、社会性の高い分野におけるシステム開発・運用に携わるだけでなく、IoT や VR、AI 等、時代の流れを見据えたビジネス展開も積極的に推進しています。2016年には東京証券取引所市場第1部銘柄に指定され、社会からの評価と共に順調に成長しています。

HP : <http://www.focus-s.com/>

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社フォーカスシステムズ

IR・広報室

メール : koho@focus-s.com

TEL : 03-5421-7790